

## 2023年度

### ニチキッズ南口駅前ひろば保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年2月1日（木）～2月29日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2023年3月1日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチキッズの保育理念及び目標に則り、「子どもの最善の利益」を優先に考え、色々な事に挑戦しながら自分らしさ（個性）を見つけていく事が出来るような保育内容を検討し立案に努めた。
子どもの発達援助	今年度は月齢の差が大きく「どの月齢の子どもに合わせて保育内容の立案を考えたらよいのか」等、悩んだ年であったが、皆が楽しく子どもが無理なく過ごせるよう、発達状況に応じた散歩コースの選定を行ったりした。また食育では、旬の食材に触れたり、一緒に調理をしたりする事により、苦手な食材も食べられるようになり、料理にも興味をもてるような内容の立案に努めた。
保護者に対する支援	その日の様子を細かくコドモンで伝えると同時にHPでUPする事で目でも分かるように出来るだけ早くにUPする様に努めた。また保護者からの問い合わせに対しては丁寧な対応を心掛け、内容に寄っては、ゆっくりと個別で話す時間や他人を気にしないで話せる場所の設定に努めた。
保育を支える組織的基盤	新型コロナウイルスが5類に移行した事により内外での研修参加を心掛けたが、職員の配置によりなかなか実現する事が難しかった。また地域交流として「ハロウィーン」や「勤労感謝の日」時には郵便局や警察署に出かけたり「芋掘り」時には高齢者施設に出向く事によって、地域との繋がりを持つことが出来た。

総評
置き去りや虐待などの痛ましいニュースが報道される事で再度職員一同、マニュアルを確認したり、研修を行いながら、命の大切さを忘れず「一人ひとりの子どもの個性や可能性」を大切にする保育計画の立案に心がけた。また行事においては子どもが楽しみ参加出来るような内容を立案し、保護者様にも喜んで参観してもらう事が出来たので良かったと思う。来年度は、保育士のスキルアップ向上も目標におきながら、子ども達が楽しみ「自分らしさ」が見つけられるような保育計画を立案し、保育士も子ども達と共に成長していく事が出来ればと願っている。